

2022年12月期第1四半期 決算説明資料

2022年5月13日

日本ホスピスホールディングス株式会社

(証券コード：7061)



1 成長・拡大ステージへ

▶ ホスピスチーム作りの仕組み化により、
教育・研修ステージから成長・拡大ステージに

▶ 2022年1月～本日時点（5/13）において、
計5施設（151室）の増加※と、成長を加速

- ・ 自社開設で4施設（121室）
- ・ M&A（ノーザリーライフケア(株)）1施設（30室）

※ 昨年2021年は通年で191室の増加



2 M&Aによる北海道への進出

▶ 関東、関西、東海に次ぐ新たな展開エリアとして
北海道（札幌市）に進出

ノーザリーライフケア(株)は札幌市内では数少ないALS等の難病・気管切開・人工呼吸器使用の方々の受入が可能な施設を運営し、当社グループのホスピスにも通ずる独自のノウハウを有している企業。

このことから、当社グループの要求するホスピスケアの品質を維持しながら、今後の北海道地域への展開に寄与すると判断し、子会社化することを決定。

NORTHERLY
LIFE CARE 



2022年12月期 第1四半期 連結業績実績

(単位：百万円)

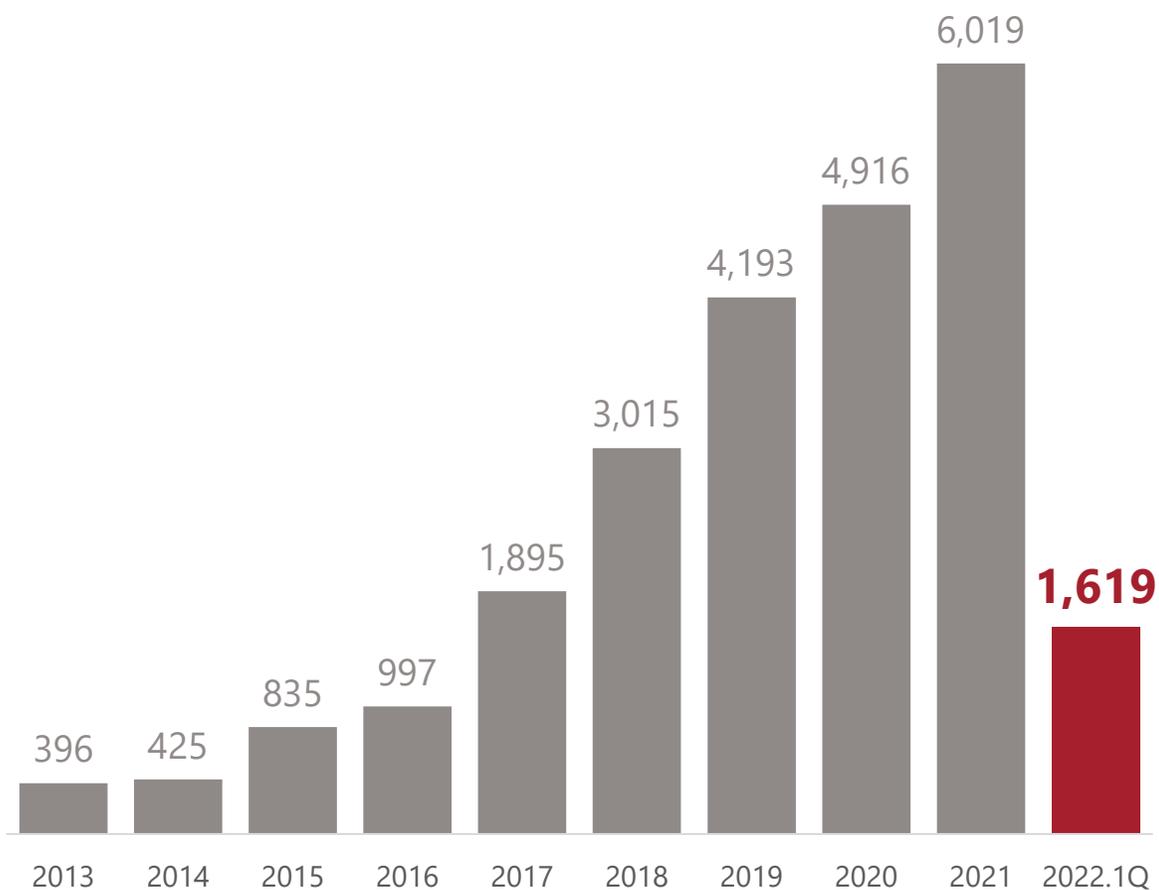
	2020年12月期 第1四半期	2021年12月期 第1四半期	2022年12月期 第1四半期	対前年同期 増減額 (百万円)	対前年同期 増減率 (%)
売上高	1,104	1,371	1,619	+248	18.1
営業利益	47	101	96	△5	△5.2
経常利益	13	79	115	+36	45.5
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4	43	71	+27	63.8
1株当たり 四半期純利益 (円)	0.62	5.49	8.89	—	—

※百万円未満を切り捨てて表示しています。

	影響額 (百万円)	解 説
2021年12月期 第1四半期 経常利益	79	
① 2021年1Q時点で、既に安定稼働に至っていた施設の「貢献利益差額」	▲16	既に安定稼働となっていた11施設 ※貢献利益差額・・・2021年 vs 2022年
② 2021年1Q時点で、立上げ過程にあった施設の「貢献利益差額」	+87	池上ハウス、二子玉川ハウス、茅ヶ崎ハウス、鴨宮ハウス弐番館、江田ハウス、OASIS藤が丘、大口ハウスの7施設 ※貢献利益差額・・・2021年 vs 2022年
③ 2021年2Q以降に、新規施設した（=立上げ過程にある）施設の「貢献利益差額」	+3	京都北山ハウス、神戸垂水ハウス、成城ハウス、本牧ハウス、荒川ハウスの5施設 ※成城、本牧、荒川ハウスは昨年4Qに開設しており、まだ赤字期間
④ 2022年1Qに、新規開設した施設の「開設準備コスト&運営赤字額」	▲27	二俣川ハウス、平野ハウスの2施設
⑤ 2022年2Q以降に、新規開設する施設の「開設準備コスト」	▲15	代田橋ハウス、OASIS天白野並ハウスの2施設
⑥ 本社・本部人件費の増加額	▲10	施設数増加に伴う人件費増加
⑦ その他	+14	
2022年12月期 第1四半期 経常利益	115	

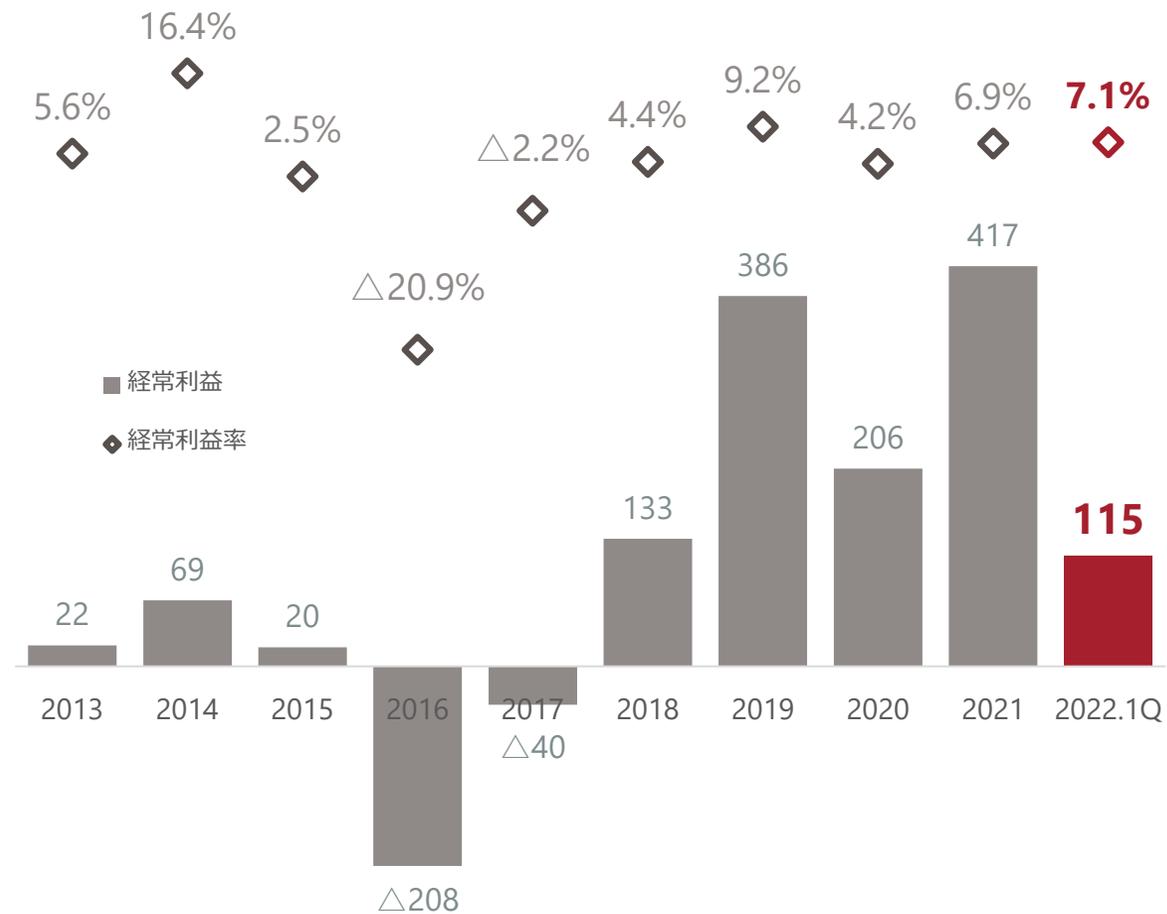
売上高の推移

(単位：百万円)



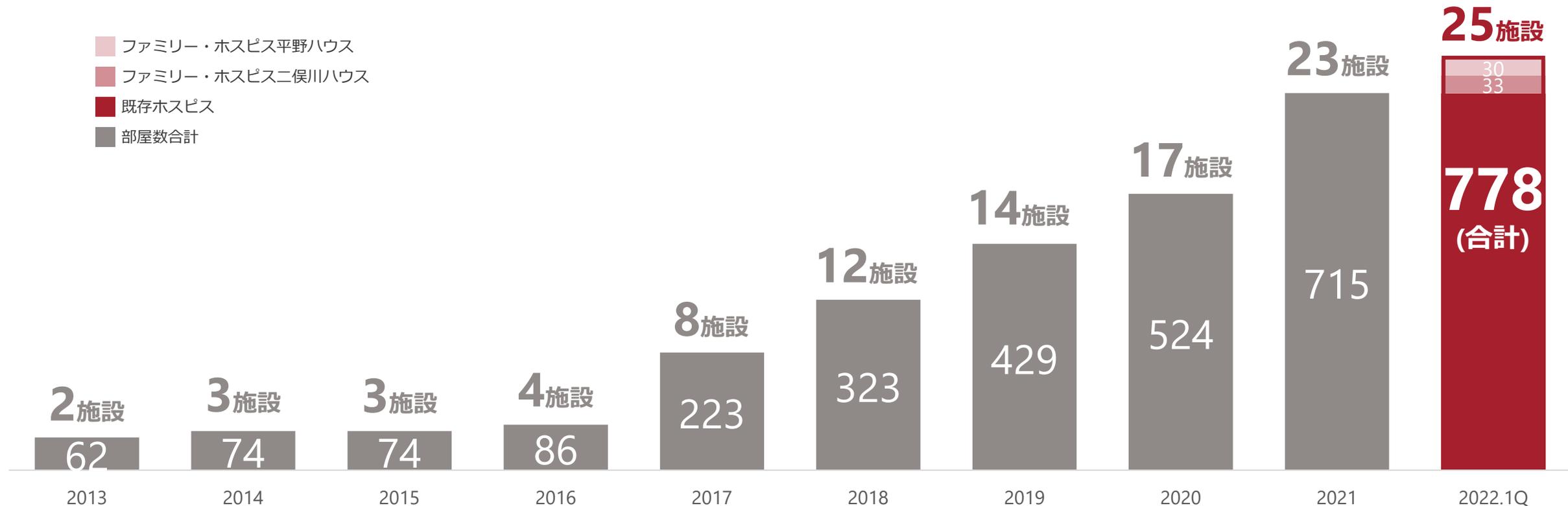
経常利益・経常利益率の推移

(単位：百万円)



施設数・部屋数・平均入居率※の推移

第1四半期には、全2施設 / 計63室を新規開設
ホスピス住宅は、合計25施設 / 778室に増加



- ファミリー・ホスピス平野ハウス
- ファミリー・ホスピス二俣川ハウス
- 既存ホスピス
- 部屋数合計

【平均入居率の推移】

既存ホスピス住宅：	86.7%	88.1%	86.8%	85.7%	86.2%	79.1%
新規ホスピス住宅：	65.9%	61.6%	59.6%	55.7%	47.6%	21.9%

※ 平均入居率 = 延べ入居室数 ÷ (提供可能室部屋数 × 日数)
 ※ 既存ホスピス住宅・・・前期までに開設したホスピス住宅
 新規ホスピス住宅・・・当期に開設したホスピス住宅

バランスシートの状況

(百万円)	2021年12月期	2022年12月期 第1四半期	増減額	増減の主な理由
流動資産	2,081	2,901	+819	
現預金等	1,035	1,861	+826	自社所有物件の流動化と新規の銀行借入によるもの
売掛金	961	951	△10	
固定資産	7,065	7,039	△26	
建物及び構築物	1,492	1,492	-	
リース資産	4,016	4,651	+634	新たなホスピス住宅の賃貸借開始によるもの
資産合計	9,147	9,940	+793	
流動負債	1,971	1,805	△166	
一年内返済予定の長期借入金	671	800	+129	
未払費用	380	331	△48	
固定負債	5,639	6,521	+881	
長期借入金	1,636	1,831	+195	
リース債務	3,844	4,469	+624	新たなホスピス住宅の賃貸借開始によるもの
負債合計	7,611	8,326	+715	
純資産	1,535	1,613	+77	
負債・純資産合計	9,147	9,940	+793	
自己資本比率	16.7%	16.2%	-	

※百万円未満を切り捨てて表示しています。

ホスピス住宅の新規開設スケジュール

年度	名称	所在地	2020年12月期				2021年12月期				2022年12月期			
			1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
2020年	ファミリー・ホスピス茅ヶ崎ハウス	神奈川県茅ヶ崎市	24室											
	ファミリー・ホスピス鴨宮ハウス式番館	神奈川県小田原市		12室										
	ファミリー・ホスピス江田ハウス	横浜市青葉区			23室									
	ナーシングホームOASIS藤が丘	名古屋市名東区				36室								
部屋数合計			524室											
2021年	ファミリー・ホスピス大口ハウス	横浜市神奈川区					28室							
	ファミリー・ホスピス京都北山ハウス	京都市北区						37室						
	ファミリー・ホスピス神戸垂水ハウス	神戸市垂水区						28室						
	ファミリー・ホスピス成城ハウス	東京都世田谷区									30室			
	ファミリー・ホスピス本牧ハウス	横浜市中区									36室			
	ファミリー・ホスピス荒川ハウス	東京都荒川区									32室			
部屋数合計			715室											
2022年	ファミリー・ホスピス二俣川ハウス	横浜市旭区										33室		
	ファミリー・ホスピス平野ハウス	大阪市平野区									30室			
	ファミリー・ホスピス代田橋ハウス	東京都杉並区										26室		
	ナーシングホームOASIS天白野並	名古屋市天白区										32室		
	ノーザリーライフケア厚別西	札幌市厚別区										30室		
	ファミリー・ホスピス西台ハウス	東京都板橋区											29室	
	ファミリー・ホスピス豊中ハウス	大阪府豊中市											39室	
	ファミリー・ホスピス (名称未定)	-												36室
部屋数合計			(5/13時点の開設済) 866室 + (今期開設予定) 104室 = 970室											

会社概要

- 社名 : 日本ホスピスホールディングス株式会社
- 本店所在地 : 東京都千代田区丸の内三丁目3番1号 新東京ビル2F
- 代表者 : 代表取締役 高橋 正
- 資本金 : 367百万円 (2022年3月末日時点)
- グループ会社 : ファミリー・ホスピス株式会社 (東京都千代田区)
ノーザリーライフケア株式会社 (札幌市厚別区)

事業内容

ホスピス住宅事業



入居者を**末期がん患者**や**難病患者**等に限定したホスピス住宅にてケアサービスを提供しております。訪問看護と訪問介護事業所を併設又は近設しております。

訪問看護事業



看護師による訪問看護サービスを提供しています。在宅医と協力して、利用者やその家族の希望に沿い、安心して「おうち」で暮らし続けられる支援をしています。

在宅介護事業



訪問看護と併設することで医療的ケアに対応し、「通い」「泊り」「訪問」の3つのサービスを組み合わせた包括的なケアを特長とするサービスを提供しております。



住みなれた街
住みなれた家

大事な人と
親しい人たちと
そして、一人でも

全ての人が
人生の最期の時まで
安心して、楽しく
暮らせる社会

「街がホスピスになる」

当社の描く未来です

本資料に記載されている計画や見通し、戦略などは本資料作成時点において取得可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらにはリスクや不確実性が内在しております。かかるリスク及び不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想とは異なる結果となる可能性があります。

また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

<お問い合わせ先>
日本ホスピスホールディングス株式会社

電話 : 03-6368-4154

メール : ir@jhospice.co.jp